

山桜の里でブルガリアの文化に触れよう

ブルガリア共和国イコン絵画・刺繍展

主催 岩瀬石彫展覧館

後援 ブルガリア共和国大使館 桜川市 桜川市教育委員会

助成 桜川市観光協会

期間 2016年4月9日～4月30日

会場 岩瀬石彫展覧館 茨城県桜川市亀岡741番地 〒309-1343

市民作家 エンчев Илия - エンチェイリヤ

Ани Маринова - アニマリノバ

Николай Маринов - ニコライマリノフ

Рени Корийкова - レニコリイコバ

Наталия Петкова - ナタリヤペトコバ

Маргарита Русинова - マルガリタルシノバ

Милена Кръстева - ミレナクラステバ

Св.Николай

セントニコライ (刺繍)



左から Владимирската е Богородица、Света Елена、セントエリザベタ、
右から Владимирската е Богородица、Света Елена、セントエリザベタ、
Света Елена、セントエリザベタ (刺繍) / Рембрандт - Пророк Еремия (油絵)



ブルガリア・ルセ街の風景

担当 岩瀬石彫展覧館館長 浅賀順子 彫刻家 浅賀正治

主催 岩瀬石彫展覧館

後援 ブルガリア共和国大使館 桜川市 桜川市教育委員会

助成 桜川市観光協会

関連事業：①石彫体験講座・入門編 2016年4月10日 ■10:100～17:00 ■岩瀬石彫展覧館 ■3000円 ■

事前予約 (電話またわメールにて)

②イコン作家イリヤ・エンチェフ講演会 ■2016年4月29日13:30～15:30 ■無料 参加の場合連絡をお願いします

地域関連：(高峰山の山桜開花時期による地域開催行事案内)

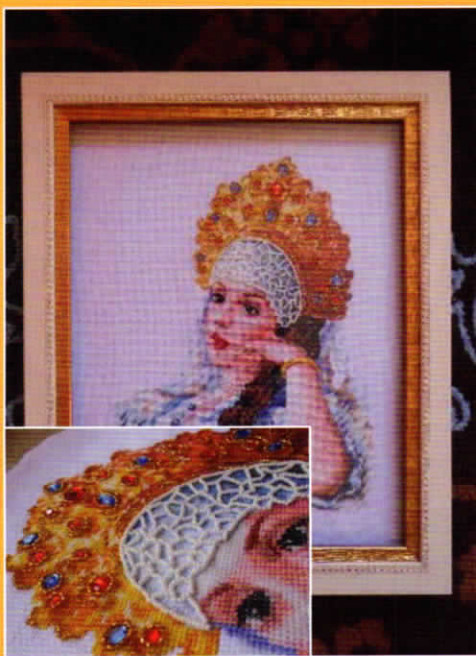
❖高峰山桜の会 ❖第39回桜まつり磯部公園周辺 ❖山桜グループ桜川地域資おもてなしツアー ❖岩瀬駅域METOLOめぐり ❖門毛 (かどげ) 美しいふるさとをつくる会 お問い合わせ：桜川市観光協会TEL0296-55-1111

ご希望の方には作品を販売しています

И К О Н а ~アイコン~

アイコンとはキリストや聖人、天使、聖書における重要な出来事などを描いた画像です。例外はありますが、特徴は、それらを荘厳に描くために、自由に、大胆に描くのではなく、定められた様式に忠実に従って厳格に描くところにあります。アイコンは美術作品としての性格よりも、キリスト教信仰のための「道具」としての性格が強いです。アイコンは英単語の「像・姿・絵」を意味する「icon(アイコン)」に由来します。そのまま「アイコン」と呼ばないのは、アイコンは西洋絵画とは異質のものであって、絵画というよりも信仰そのものであることを示すためです。

しかしながら、偶像崇拝を禁止するキリスト教はアイコンをどのように位置づけているのでしょうか。キリスト教の拡大に伴って、信徒のための教育や礼拝・儀礼を分かりやすく理解するために用いられたようです。彫刻でなく画像を用いたのは、彫刻では偶像としての性格がより強くなるから、画像なら丁度よいからです。しかしながら、偶像に反対するキリスト教徒によって、アイコン破壊運動(イコノクラスム)が勃発したことさえあります。ルネサンスを迎えると、キリストやマリアはより人間的に、自由に、ダイナミックに描かれましたが、アイコンはあくまでキリスト教信仰のための道具として、より厳格に、誇張せずに、キリストやマリアを描いています。西欧のいわゆる宗教画は、「作者の宗教理解」に基づくために、力強いキリストや苦悩のキリスト・慈愛のキリストなど様々なキリストが描かれますが、アイコンにはそれがありません。だからアイコン間において、作品に描かれるキリストの描き方に大差はありません。キリストは一人だからです。



Моя отрада
私の慰め



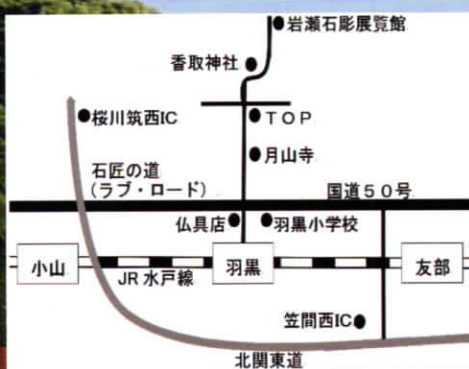
Девочката с тюрбана
ターバンの少女



この3つがアイコンであり、左の2つは今回展示するブルガリアの女性をモデルにした刺繍作品の一部です。

ブルガリア ルセ

今回展示するアイコンには、刺繍だったり、油絵だったりします。また、刺繍の中にはキリストなどではなく、ブルガリアの女性やブルガリアの風景など、一般的なものをモチーフにしたものも展示します。刺繍は、ビーズなどをもちいて精巧に作られています。その美しさは目を見張るものです。ご希望の方には作品を販売しています。もちろん、閲覧するだけでも構いません。ぜひ一度、ご覧になって、少しでも、ブルガリアの文化に触れて頂ければ幸いです。



会場 〒309-1343 茨城県桜川市亀岡 741
 お問い合わせ TEL 0296-75-1550 FAX 0296-73-5308
 E-mail tq3m-asg@asahi-net.or.jp
 ホームページ <http://www.asahi-net.or.jp/~tq3m-asg/>